令和 8 年 10 月 1 日

2026 年 10 月における評価方法の変更等の概要

■ 評価方法の変更について

評価方法を次の通り変更しました。

＜外皮＞

1. ガラスの仕様および付属部材の種類に応じたガラスの垂直面日射熱取得率の値について、住宅と非住宅で評価内容が統一されました。当該の修正に関して、次の技術資料等を公開しました。
    - 技術情報の第三章「暖冷房負荷と外皮性能」第一節「全般」
    - 技術情報の第三章「暖冷房負荷と外皮性能」第四節「日射熱取得率」

2. 日射制御を目的とした付属部材について、季節（冷房期／暖房期）に応じて切り替え可能な評価方法へ変更されました。当該の修正に関して、次の技術資料等を公開しました。なお、当該変更の前後で評価結果が変わる場合があります。
    - 技術情報の第三章「暖冷房負荷と外皮性能」第四節「日射熱取得率」

※※準備中※※

■　上記以外の修正等について

技術情報等を次の通り修正しました。

※※準備中※※

以　上

※「技術情報」とは、国立研究開発法人 建築研究所が公開する「平成 28 年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）現行版」です。
「資料」、「Excel ツール」および「WEB アプリ」とは、WEB サイト「住宅に関する省エネルギー基準に準拠したプログラム」において公開する入力補助ツール・補足資料です。